

426MHz 帯ワイヤレスリモコンシステム

リモコン WT-01A・WT-02A



マニュアル

Version 1.0 (Dec. 2025)

- ・ 本製品の取扱いには、電気および無線の専門知識を必要とします。
- ・ ご使用前に、本書を必ずお読みになり、内容を理解したうえで正しく安全にお使いください。
- ・ 本書は必ず保管してください。

製造販売元

株式会社 サーキットデザイン

長野県安曇野市穂高 7557-1

Tel: 0263-82-1024

Fax: 0263-82-1016

e-mail: sales@circuitdesign.jp

<https://www.circuitdesign.jp/>



重要事項

- 本製品は、医療機器、原子力施設機器、航空機器、軍事機器、交通関連機器など、ひとたび事故が起こると生命、財産に関わる重大な損害を与えるおそれがあるシステムには使用しないでください。
- 本製品は、電波衝突や故障により通信が途絶え、情報が正しく出力されない場合や、予期しない情報が出力される可能性があります。このような場合でも事故が起こらないように適切なシステム設計を行ってください。
- 本製品は、強力な電波が出ている場所の近くや障害物がある場所では、通信が途切れることや、通信距離が短くなることがあります。通信性能は周囲の環境の影響を受けます。あらかじめ通信テストをしてからお使いください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因にて通信等の機会を失ったために生じたいかなる損害に対しても、弊社では一切責任を負いません。
- 本製品の間違った使用方法、および本製品を使用するお客様の製品に起因して発生したたいかなる損害に対しても、弊社では一切責任を負いません。
- 本製品の設置・取付・交換等には電気等の専門知識が必要になります。設置等の作業を行う場合は専門知識のある方が行ってください。また作業によっては電気工事士等の資格が必要な場合があります。
- 本製品の仕様、デザインなどは、予告なしに変更することがあります。
- 本書の著作権は、株式会社サーキットデザインに帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。

安全にお使いいただくために

本書では、本製品の誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐために、下記の記号を使い注意を喚起しています。下記の内容を理解した上で、これらの記号が示す記載事項を必ずお守りください。

警告マーク及び注意マーク表示について

 警告	この表示の注意事項を守らないと、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示します。
 注意	この表示の注意事項を無視して本製品の誤った取り扱いをすると、本製品が破損したり通信不能や誤動作する場合があります。 弊社では、この事に起因するいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

警告

異常や故障のとき

- 煙が出たり異臭がした場合は、直ちに電源供給を停止し、使用を中止してください。そのまま使用すると、けが、やけど、発火、故障等の原因となります。

ご使用になるとき

- 本製品は、医療機器、原子力施設機器、航空機器、軍事機器、交通関連機器など、ひとたび事故が起こると生命、財産に関わる重大な損害を与えるおそれがあるシステムには使用しないでください。
- 本製品からの電波により誤動作する可能性がある医療機器等の電気・電子機器の近くでの使用はしないでください。事故の原因となります。
- 本製品は電波を使用しており、電波の到達距離範囲内であっても通信状況や外来ノイズの影響で通信が途切れる場合があります。その場合でもシステムが常に安全を保つようにしてください。
- 本製品を分解、改造しないでください。けが、やけど、発火、故障の原因となります。
また、本製品の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。
- 以下の内容をお守りください。故障の原因となります。
また、故障による誤動作により他のシステムに影響を与えるおそれがあります。
 - ☐ 製品の規格や仕様の範囲を超えて使用しないでください。
 - ☐ 各接続端子の誤接続はしないでください。
 - ☐ 電源の逆接続はしないでください。
 - ☐ 安定した電源を使用してください。
 - ☐ 十分な静電気対策を実施してください。

注意

- 以下のような環境での保管、設置はしないでください。故障や誤動作の原因となります。

- ☐ 物がぶつかる場所。落下、常時振動や衝撃が加わる場所。
- ☐ 高温、低温になる場所や温度が急激に変化する場所
- ☐ 水のかかる場所・高湿度な場所・結露が発生する場所
- ☐ 腐食ガスの発生、化学物質・油等の付着のおそれのある場所。
- ☐ 強い電波や磁力、静電気、高電圧が発生する場所。

無線機器は部品等の経年劣化により通信品質の低下や故障になる可能性が高くなります。
定期的に無線機器を交換する事を推奨いたします。

電波法に関する警告



警告

WT-01A・WT-02A は電波法に基づく無線機器として、工事設計認証を受けています。必ず次の事を守ってお使いください。

- 分解、改造をしないでください。本製品は、電池交換のためにバッテリーカバーを外すことはできますが、それ以上の行為は不正改造として、電波法に基づき罰せられることがあります。
- 技適マーク付きラベルは剥がさないようにしてください。ラベルのないものは使用が禁止されています。
- 本製品は日本国内仕様となっています。日本国内以外では使用しないでください。本製品を日本国外で使用すると、その国の電波に関する法律に違反する可能性があります。

This product is for use only in Japan.

目次

1. 概要	6
2. 特長と用途.....	6
3. システム例	7
3.1 WR-01A/WR-01 を制御する場合	7
3.2 CDT-RX-03M を制御する場合	7
3.3 1 台の受信機を複数台の送信機で制御する場合	7
4. 主な仕様.....	8
5. 寸法図.....	9
6. 各部の名称と機能.....	10
7.送信時間について	11
8. 電池交換について.....	12
・製品保証について	13
・製品の製造中止について	13
・製品修理について	13
・ご連絡・お問い合わせ先	14

1. 概要

リモコン WT-01A・WT-02A は、「ARIB STD-T67」に適合したワイヤレスリモコンです。工事設計認証を取得済みですので、お客様による免許の申請等は不要です。用途に応じて 1 ボタン、2 ボタンタイプからお選びいただけます。

受信機としてワイヤレスリモコン用受信ユニット WR-01A、あるいは受信モジュール CDT-RX-03M と組合せてワイヤレスリモコン装置が実現できます。

WT-01・WT-02 と互換性がありますので、既存システムの送信機入れ替えにも対応可能です。

(既存システムの受信機への ID 登録は必要です)

2. 特長と用途

特長

- 工事設計認証取得済で無線局免許が不要
- ARIB STD-T67 426MHz 帯テレコントロール適合
- 制御接点数は 1 または 2 接点
- 通信距離は見通しで 最長約 200～300 m ※使用状況／制御対象機器条件に依存
- 電池は CR2032 を使用
- ケースは IPX5 相当

用途(例)

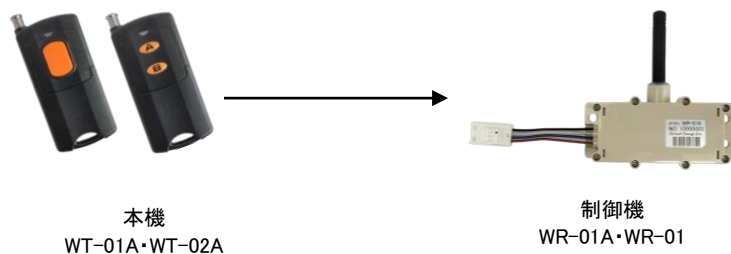
- 電動シャッター、電動ブラインド、ガレージドア、セキュリティゲートの開閉等のリモコン
- 回転灯、警報装置の制御
- 農業機械制御
- ポンプ制御
- 特装車やアルミバンのドア開閉



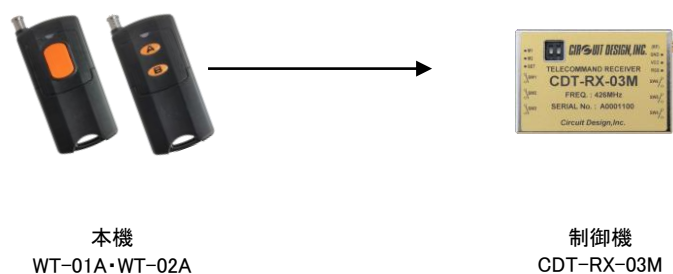
警告 非常停止が必要な機器や、連続通信が必要な機器へはご利用いただけません。

3. システム例

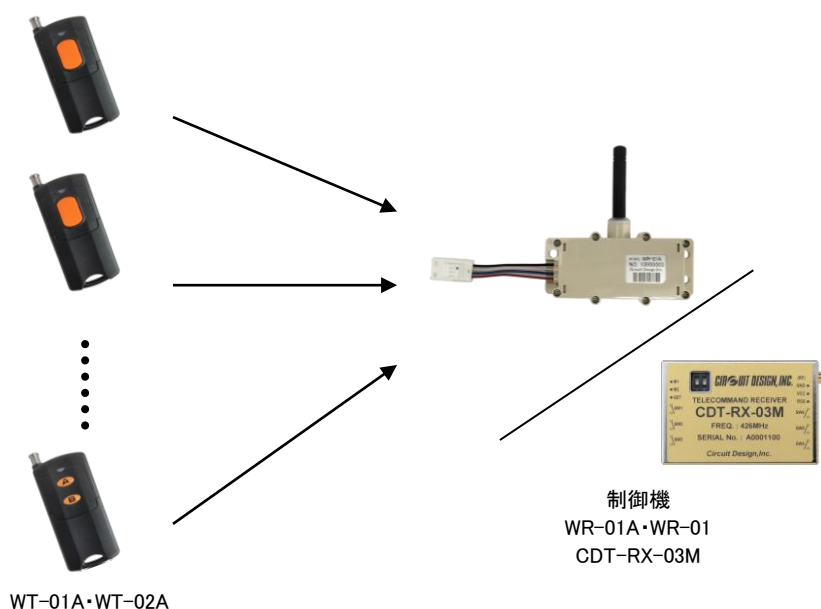
3.1 WR-01A/WR-01 を制御する場合



3.2 CDT-RX-03M を制御する場合



3.3 1 台の受信機を複数台の送信機で制御する場合



- ・受信機への登録可能台数は合計 32 台までとなります
- ・WT-01A・WT-02A/WT-01・WT-02/CDT-TX-03M の組合せが可能です。
- ・登録されたすべての送信機から操作できます。

4. 主な仕様

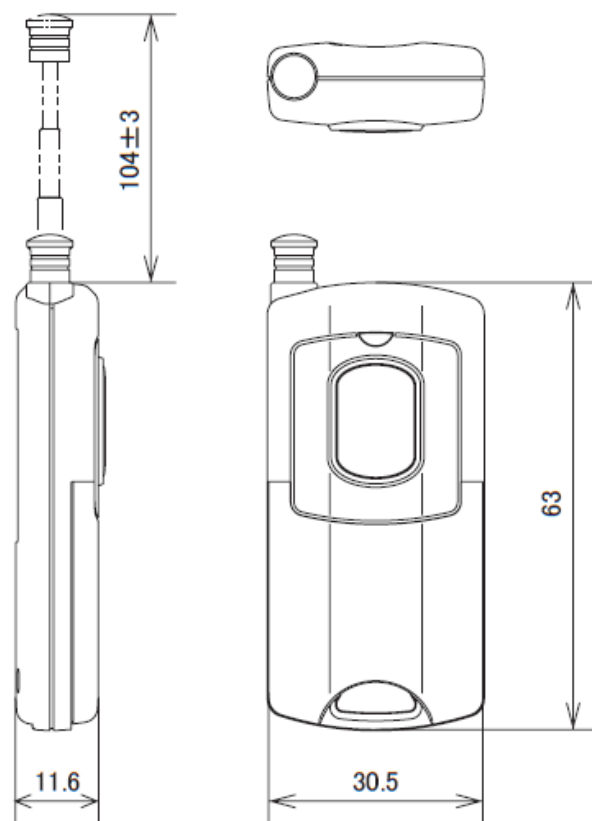
項目	仕様	備考
規格	ARIB STD-T67 テレコントロール適合	工事設計認証取得済み
使用周波数	426.025MHz	
通信方式	単向通信(時間制限有)	
変調方式	1,200 bps(MSK)	
送信方式	送信時間 5 秒位内、休止 2 秒以上	5 秒以内での再送信可能
送信電力	1mW	
操作コマンド	WT-01A: 1 ボタン WT-02A: 2 ボタン	
ID コード	ユーザーコード 24bit	
送信アンテナ	内蔵ロッドアンテナ	
使用電池	リチウム電池 CR2032 × 1 個	
電池寿命	送信回数 約 4 万回	1 秒送信 2 秒休止(25℃)
消費電流	送信時:12mA 以下、スタンバイ時:1uA 以下	電池電圧 3V 時
動作温度範囲	-10℃～+60℃	
防塵・防水構造	IPX5 相当	
外形寸法	63×30.5×11.6 mm	突起部を除く
重量	24 g	電池含む

※参考：通信可能距離＝約 200m

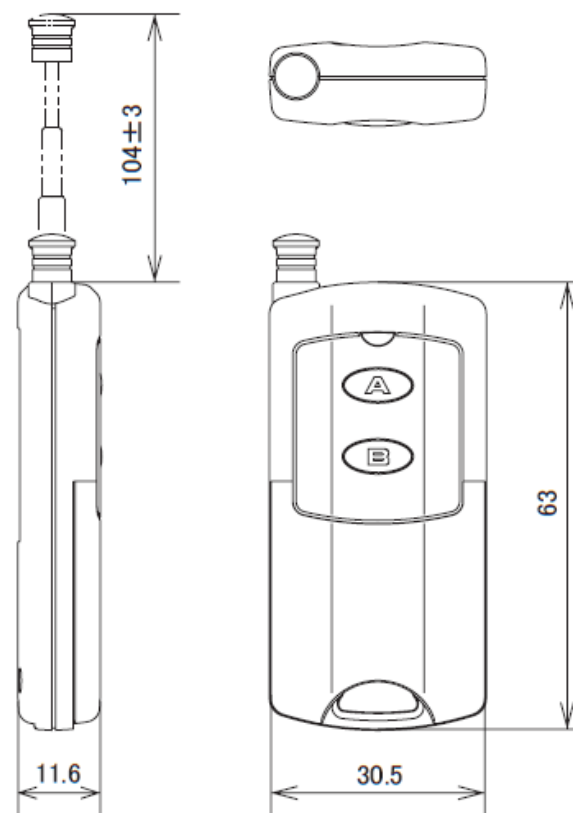
(条件：受信機 WR-01A 見通し距離、地上高 1.5m、手で操作)

5. 寸法図

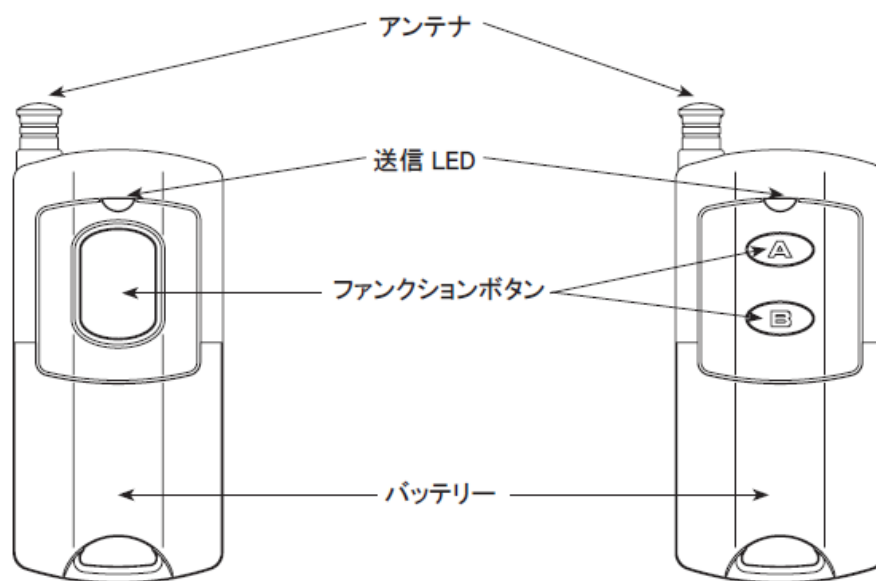
●WT-01A 1 ボタン送信機



●WT-02A 2 ボタン送信機




6. 各部の名称と機能



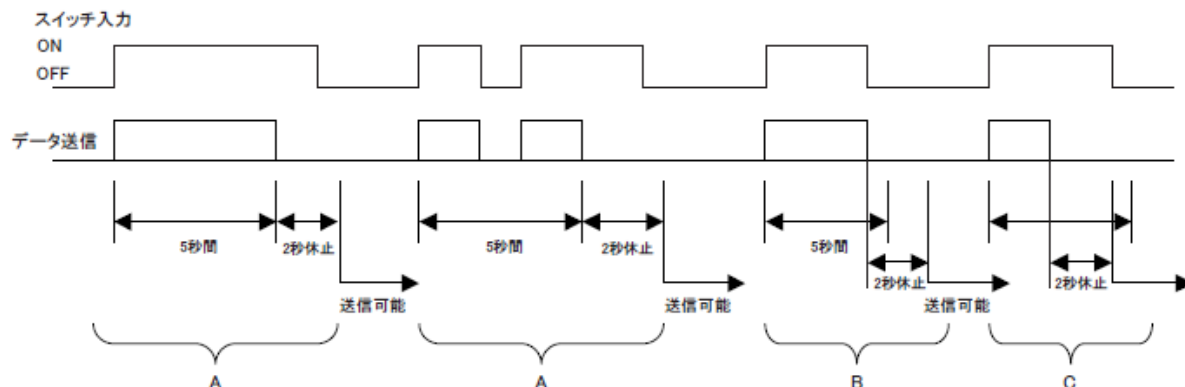
WT-01A

WT-02A

アンテナ	ロッドアンテナです。伸ばしきった状態で 200m～300m の通信が可能です。収納した状態では手や体とアンテナの位置により電波の輻射効率が変わり、伸ばした状態に比べて通信距離が短くなります。
送信 LED	ボタンを押し送信した時に「緑色 LED」が点灯します。バッテリーの電圧が低下すると「赤色 LED」が点灯します。この時はバッテリーが消耗していますので、交換してください。交換方法は「電池交換について」をご覧ください。
ファンクションボタン	WT-01A は1ファンクション(ボタン)で WT-02A は2 ファンクション(ボタン)です。ボタンを押すと送信しますが、電波法上送信時間制限がありますので、5 秒以上の連続送信はできません。詳しくは「送信時間について」をご覧ください。
技適マーク付きラベル	技適マーク付きラベルは剥がさないようにしてください。ラベルのないものは電波法で使用が禁止されています。
バッテリー	バッテリーはリチウム電池 CR2032 タイプを 1 個使用しています。電池の交換は「電池交換について」をご覧ください。
ケース	ケースは IPX5 相当です。  注意 金属部品に使用される油やグリース、または植物油、洗剤等が付着した場合。時間経過に伴ってケースに割れが生じるおそれがあります。(ケースの材質:ABS/PC アロイ)

7.送信時間について

WT-01A、WT-02A は国内電波法の標準規格「ARIB STD-T67」に準じており、5 秒以内送信、2 秒休止の送信時間制限があります。



送信機は、送信開始から 5 秒間の送信可能時間をカウントします。この時間内であれば、スイッチの入力に応じて再送信ができます。5 秒の送信可能時間が経過した時点で、2 秒間の休止時間となります。

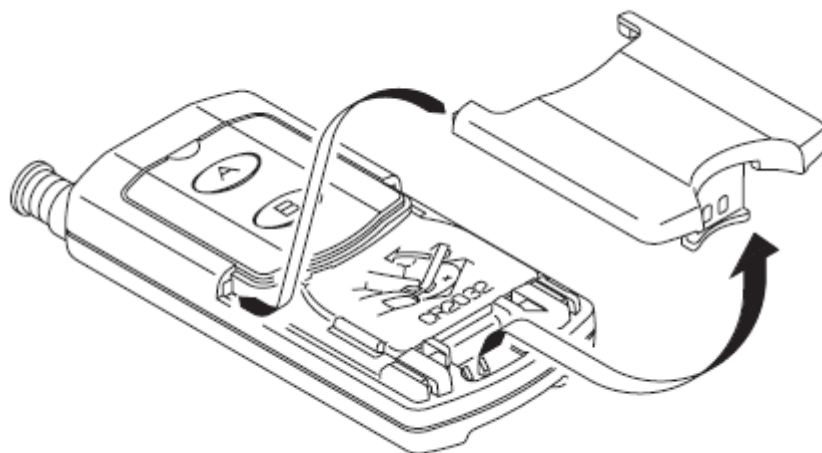
- A: 送信スタートから 5 秒経過時点で送信を中止し、そこから 2 秒間は休止します。
- B: 経過時点で休止中の場合は、その休止を 2 秒間継続させます。
- C: 送信可能時間内に 2 秒の休止があった場合は、その時点で送信可能時間を更新し、次の送信開始を送信時間のスタートとします。

8. 電池交換について

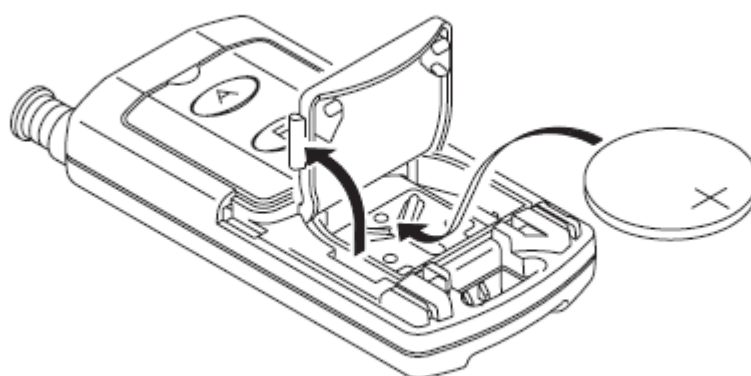
WT-01A、WT-02A でボタン操作を行うと送信 LED が点灯します。通常は緑色が点灯しますが、電池の容量が少なくなると赤色が点灯します。赤く点灯するようになったら、以下の手順でバッテリーを交換してください。

(リチウム電池 CR2032 × 1 個)

1. バッテリーカバーのツメを外して、カバーを外します。ツメは折れやすいので、十分注意してください。



2. 防水カバーをめくって、電池＋側が上になるように電池を交換します。



3. 防水カバーを元に戻し、バッテリーカバーをツメが確実にロックするように取り付けます。



注意

バッテリーカバーを閉じるときは、隙間のないようにして確実にロックさせてください。
隙間があると送信機内部に水が入り、故障の原因となる場合があります。

・製品保証について

本製品の保証期間は、ご購入の日から1年間です。保証期間を過ぎた場合は有償修理となります。ただし、保証期間内でも「警告と注意」の項に掲げた環境や使用状況での故障は有償修理となります。

・製品の製造中止について

やむを得ず本製品の製造を中止することがあります。製造中止の案内は弊社ホームページ (<https://www.circuitdesign.jp/>) に掲載いたします。なお、本製品の補修用性能部品[※]は製造中止後一定期間保有しています。

※補修用性能部品：本製品の機能を維持するために必要な交換部品あるいは交換基板のことです。

・製品修理について

本製品の正しいご使用方法にもかかわらず発生した故障に対し、製品の保証期間中（購入後1年間）は無償で修理いたします。保証期間を過ぎている場合、および保証期間内でも「警告と注意」の項に掲げた浸水、配線の逆接続、定格を超えた過電圧・過電流、落下・振動による破損などが起因の場合は有償修理となります。修理に出す前に、故障内容をご確認いただき、弊社営業部までご連絡をお願いします。修理品は弊社営業部までご送付ください。

- 故障状況の確認
故障内容に関し、弊社ホームページ (<https://www.circuitdesign.jp/>) の製品別 FAQ に同様な事例がないか確認してください。
- 修理内容の明記
修理をご依頼される際は、故障の内容や状況をできるだけ具体的に明記した依頼書を同梱して送って下さい。依頼書については製品ページの FAQ にあります。
- 修理料金について
修理料金は、技術料、部品代、送料で構成されています。現品を確認した上で別途お見積を送付させていただきます。
- 送料
有償修理の場合、送料は有償になります。
- 出張修理
出張修理は行っておりません。

・ご連絡・お問い合わせ先

各種お問い合わせは、弊社営業部まで下記のいずれかの方法でご連絡ください。
また、弊社ホームページ(<https://www.circuitdesign.jp/>)には技術情報ならびに新しい情報、FAQ などが掲載されていますのでご利用ください。

■ E メール

販売に関するお問い合わせ: sales@circuitdesign.jp

技術的なお問い合わせ: technical@circuitdesign.jp

宛先: 株式会社サーキットデザイン 営業部

■ 電話

電話番号: 0263-82-1024

担当部署: 株式会社サーキットデザイン 営業部

受付時間: 9:00 ~ 17:30(平日)

■ FAX

FAX 番号: 0263-82-1016

宛先: 株式会社サーキットデザイン 営業部

■ 郵便

郵便番号: 399-8303

住所: 長野県安曇野市穂高 7557-1

宛先: 株式会社サーキットデザイン 営業部

改訂履歴

Version	Date	Description	Remark
1.0	Dec 2025	初版	

本書の著作権は、株式会社サーキットデザインに帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。
また本マニュアルの内容は予告無く変更する場合があります。